

**製品名: CD258 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82644**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	26.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD258
別名	TNFSF14; LTg; HVEM; LIGHT
遺伝子 ID	8740.0
SwissProt ID	O43557
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD258 (AA: 余分な 59-240) の精製された組み換え断片。

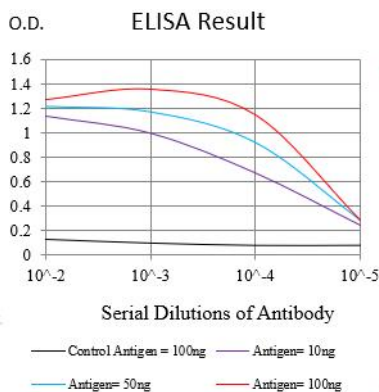
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、腫瘍壊死因子 (TNF) リガンドファミリーのメンバーです。このタンパク質は、腫瘍壊死因子受容体スーパーファミリーのメンバーであり、ヘルペスウイルス侵入メディエーター (HVEM) としても知られる

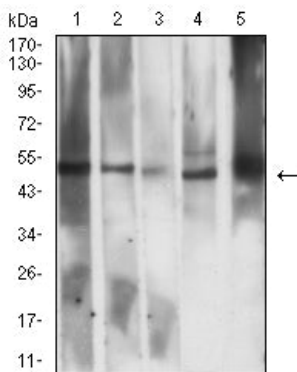
TNFRSF14のリガンドです。このタンパク質は、リンパ球細胞の活性化の共刺激因子として、またヘルペスウイルス感染の抑止力として機能する可能性があります。このタンパク質は、T細胞の増殖を刺激し、様々な腫瘍細胞のアポトーシスを誘導することが示されています。また、このタンパク質は、初代培養肝細胞において腫瘍壊死因子αを介したアポトーシスを阻害することも報告されています。異なるアイソフォームをコードする2つの選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。

## 研究分野

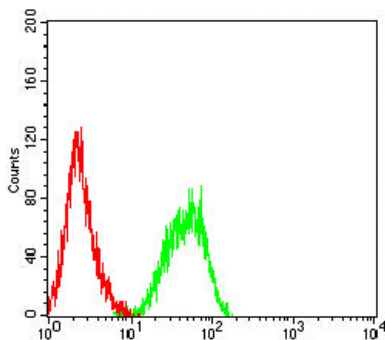
## 画像データ



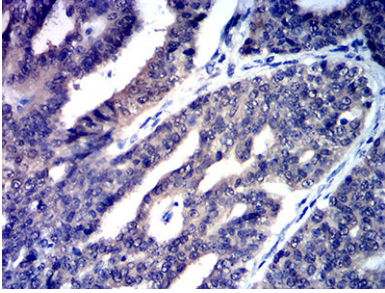
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



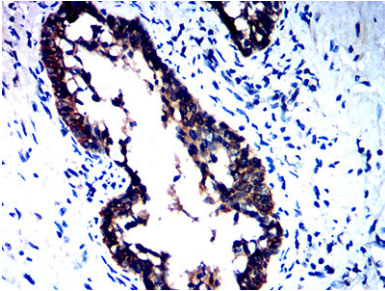
Raji (1)、L-02 (2)、A549 (3)、Hela (4) 細胞溶解物、およびマウス心臓 (5) 組織溶解物に対する CD258 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD258 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD258 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD258 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。